



FXをもらったヨ!!



野外テーブルに陣取ったエントラントたちは、愛車を眺めながら昼食を楽しめた。ビンゴゲームではシャープ AQUOS 32インチ液晶テレビPC付モデルが特賞の景品として進呈されるなど大人も子供も盛り上がった。



白水高原ホテルから阿蘇山ミルク牧場パーキングへと続くワインディングロードでも、スーパースポーツカーならではの圧倒的なパフォーマンスを堪能できた。なお、このバレードラン時にビデオ撮影が行なわれた。

90台を超えるスーパーカーが勢揃い! 九州有数の規模を誇るツーリングイベント。 CLUB CRUISE 11th Touring

クラブ・クルーズのツーリングが今年も大々的に開催された。九州ならではの雄大な大自然の中を91台ものスーパースポーツカーが疾走した。

ハッサン●文 西野キヨシ●写真
モータースポット・クルーズ●協力
☎ 0940-37-0020



前日まで降っていた雨がイベント当日の朝までにあがったこともあり、参加者の総員数は178名に及んだ。なお、スーパースポーツカーの参加台数は91台だった(今年も大盛況)。

第11 11回目となるクラブ・クルーズ恒例のツーリングイベントが去る4月15日に開催された。
実は、イベント前日まで生憎の天候だったこともあり、最後の最後までイベントの開催が危ぶまれていたのだが、幸いなことに当日の朝に曇天ではあったものの雨はあがったため、旧車組も隠すことなくツーリングに参加することができた。
同イベントは第9回の開催以降「春の九州スーパーカーブランチ」としての側面も持つようになっていく。そのため、今年もエントラントたちは風光明媚な白水高原ホテル(熊本県)のガーデンを舞台に、ピュッフェスタイルでの昼食に舌鼓を打ちながらイベントを堪能したのだ。

会場ではホール内はもちろん、野外にもテーブルが用意されており、カラフルかつ精悍なスーパースポーツカー達を眺めながら、気の置けない仲間たちとの談笑を楽しむことができるようになっていた。
おそらく、エントラントの皆さんは、思い思いのペースで満喫した白水高原ホテルまでのツーリングのことや、前日まで降り続いた雨のことなどを話題にしながら、美味しい食事を堪能したに違いない。
また、スパイダー&スベチアーレ・オーナーはもちろんのこと、ディノやミウラといった旧車オーナーにとっても、イベント当日の天候が回復したことはラッキーな展開だったと言える。天候の回復もあり、今回のツーリングに参加したスーパースポーツは91台となったという。
昼食後は地元TV局でお馴染みの「スター高橋氏」によるビンゴゲーム&ジャンケン景品取り大会で大いに盛り上がった後、エントラントたちは愛車へと移動し、バレードランへと順次出発した。
バレードランのビデオ撮影などを実施した一行は、阿蘇山ミルク牧場パーキングに集結。ここで閉会の挨拶後にオーナー別の記念撮影を行ない、自由解散となった。
ROSSOでは01年5月27日に大分県バブルクラブを舞台として催されたクラブ・クルーズの第2回ツーリングの模様を掲載して以来、同クラブが実施したすべてのツーリングイベントを紹介してきた。
このままの勢いで、第15回、第20回のツーリングイベント報告ができることを祈っている。

TOPICS | 参加車両をチェック!



天候の回復により、旧車組も参加。

72年式のディノ246GTや69年式のランボルギーニ・ミウラSも、阿蘇の自然の中で美しい鼓動と豪快な排気音を披露。



珠玉のスペチアーレも多数集結。

F50やF40などのスペチアーレ系フェラーリも、クラブ・クルーズのツーリングイベントに欠かすことのできない存在。